

特集

こ

ど

も

本市が制定している「こどもの権利条例」の中に「自由に参加できる権利」として、こどもの意見を表明できる環境を整え、意見を本市の施策に反映させる取り組みがあります。今回の特集では、その1つとして開催されている「こども会議」を紹介します。



ホームページ

こどもの権利とは



こどもの権利条例

すこやかに生きる権利

こどもが心も体も健康でいられるように、安心して生活できる環境を求める権利

のびのびと育つ権利

こどもが自分らしく成長し、学び、遊び、休むことができる権利

安心して守られる権利

こどもが危険や不安から守られ、安全に生活できる権利

自由に参加できる権利

こどもが自分の意見を言い、社会の一員として活動に参加できる権利

こども会議を支える ファシリテーターサポーター

こどもたちが主体的に意見を出し合えるよう、会議の進行や議論を円滑にするサポート役を担っています



まちやもね
町屋百音さん
(大学4年生)

大学で法律について学んでいます。こどもの権利を知って使うだけでなく、他の人の権利も守れる人になってほしいです。

くろきまお
黒木麻央さん
(大学4年生)

大学でこどもたちの施策について学ぶ機会が多く、大学3年生の時に学校の掲示板で募集を見つけて応募しました。

年間スケジュール

7月

本年度の計画と市長へ伝えたいことを決める

8月

市長との意見交換会とその振り返りをする

9月

児童館でこどもの居場所について考える

10月

会議参加メンバーで子ども会まつりへの出展準備

11月

子ども会まつりへ出展

12月

こども会議交流会の準備

翌年3月

こども会議交流会の開催

1年間
こんなことを
しています！

※令和8年度の予定です。

会

議

って なんだろう？

こども政策課 ☎32-8034 FAX 76-5103

参加したこどもたちの声を聞いてみました！



ひらいる か
平井瑠香さん
(小学5年生)

学年が違う人たちと
仲良くなれてうれしい！

市長と意見交換ができたことが
印象に残っています

こどもも大人もみんなが楽しく過
ごせるまちになってほしいです

こどもと大人が対等に話し、自分の
意見を気軽に言える良い機会だね



自分の意見を自由に言えて、
みんなが否定せずに聞いてくれます



おだ つむみ
小田紬未さん
(小学6年生)

こども会議の5つのルールの内、2つを
自分たちで決めることができました

ルールって大人が作るものだと
思っていたからびっくり！

自分の個性を大切にしながら、
他の人の意見にも耳を
傾けられる力が付くね



ファシリテーターさんが話しやすい雰囲気をつ
くってくれるので、意見が言いやすいです

他の子たちがどんなことを考えて
いるのか聞けるのが新鮮で楽しい！

意見の中で、まちの知らなかった
イベントも知ることができました



将来、社会に出たときにも
活かせる経験になったね

参加歴は今年で3年目です

教育長が、昨年の意見交換会で自分が提案し
たことを覚えていてくれてうれしかった！

広島派遣で戦争について体験者の話を直接聞く
機会があってすごく良かったので、平和につい
てもっと学ぶ機会が増えたらいいな



まえかわ ゆうた
前川悠太さん
(中学1年生)

「自分で決められる」というの
は自信にもつながるはず



こども会議ルール

- 1 失敗は、歓迎！
- 2 人の話は、最後まで聞こう！
- 3 話したくないことは、話さなくてOK！
- 4 ちがう意見も大切にしよう！
- 5 一人だけで決めず、みんなで考えよう！

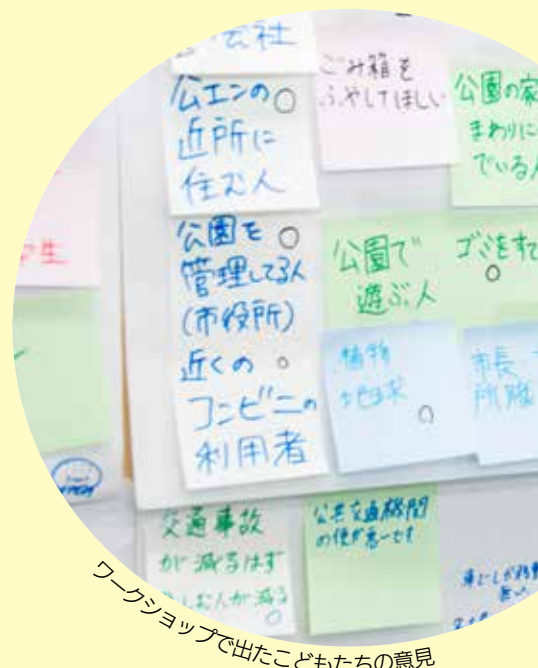


にしだ よしふみ
西田佳史さん
(小学5年生)

市長・教育長と意見交換をしました



8月6日、市役所で「市長・教育長との意見交換会」が開催されました。こども20人が参加し、市長と教育長にそれぞれの思いを直接伝える良い機会となりました。



ワークショップで出たこどもたちの意見

当日はこんな意見が出たよ！



「SNS・インターネットの安全について学びたい」

SNSやインターネットの危険性を学ぶ授業を増やし、専門家や警察などから具体的に学ぶ機会をつくってほしい。

【市長】インターネットには便利な面だけでなく危険な面もあるため、両方を学んだ上で使いこなすことが大切です。警察など外部の専門家を招いた学習も実施しており、今後、学習の回数や振り返りの機会を増やすことを検討します。

「自転車が安全に通行できる道路を整備してほしい」

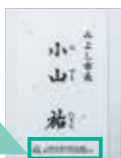
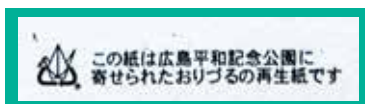
自転車の車道通行が進む一方、道路が狭く危険な場所もあるため、自転車レーンなどの整備を進めてほしい。

【市長】新しく整備する道路では自転車の通行環境を確保するよう取り組んでいます。一方、既存の道路は幅員などの制約で難しい場合もありますが、道路改修に合わせたラインの整備など、安全対策を進めていきます。



ぼくたち、わたしたちの意見が届いた！

こども会議の意見交換会で出た意見が、市の取り組みに活かされています



昨年度、平和学習の充実と「折り鶴プロジェクト(千羽鶴を届ける活動)」の継続を市長と教育長に伝えました。折り鶴が賞状や再生紙としてリサイクルされていることを伝えると、市長たちは千羽鶴の再生紙で作られた名刺に変更してくれました。さらに今年度からは、平和学習の一環として中学校で被爆ピアノの演奏会が開催されることになり、こどもたちが平和について深く考える機会をさらに増やすことができました。

いっしょに参加してくれる仲間あつまれ！

こども会議に参加してくれる人を募集しています。毎回参加できなくても大丈夫。あなたの意見が否定されることはありません。体を動かすゲームをしたり、おやつを食べたりしながら、ざっくばらんに話し合いませんか？

【対象】 市内在住・在学の小学5年生～高校生年代

【開催場所】 市役所、市内の公共施設など

【申し込み】 申し込みフォームから

どんなことでもOK！

あなたの意見を聞かせてね



こども会議 担当職員



申し込み



11/1
日

子ども会まつりに出展します

みなよし交流センターで開催される子ども会まつり※に、こども会議のメンバーが「あそび場」を出展します。ぜひ、遊びに来てください。

※子ども会まつりの詳細は、6ページの市政ニュースをご覧ください。

「こども会議」取材ルポ



8月25日、今年6回目となるこども会議が打越児童館で開催されました。この日は「児童館でこどもの居場所について考える」というのがテーマ。館内で遊んでみて「どういう遊具があると良いか」「どんな施設だったら来たいと思うか」などの意見を出し合いました。参加したこどもたちはフリスビーをしたり、1人で黙々とブロックで遊んだり遊び方もさまざま。『夢の児童館』をテーマとした意見発表の場では「入口がプラネタリウムみたいになっているとうれしい」「屋上が芝生になっていて遊べると良いな」など、聞いていて楽しくなるようなアイデアが次々と出てきて、こどもの感性の豊かさに改めて気付かされました。